



グループでの話し合いのルール

- ① 司会と書記を決める
- ② 最初に話し合いの計画を立てる
- ③ 司会は一人ひとりに意見を求める
- ④ 発言者の発表を必ず聞く
- ⑤ 他者の意見をすぐに否定するのではなく、一旦受け入れる
- ⑥ 意見を聞いた後で、主張の理由を聞いたり、反対意見を述べる
- ⑦ 他のメンバーの意見を聞いて、自分の意見を変えてもよい
- ⑧ 他者の意見に便乗して意見を述べてもよい
- ⑨ 司会は別の論点への展開を促す（論点が複数の場合）
- ⑩ 司会は話がそれた場合に元に戻す



アイデアを出す方法 ブレインストーミング

- 4～8名のメンバーが思いついたことを次々と発言
- 全員参加の会議を進めるために4つの原則

原則	具体的な内容
批判厳禁	出された意見に批判をしない。批判をすると発言しづらくなる
自由奔放	自由奔放な意見を歓迎し、どんな意見でも必ず取り入れる
質より量	発言は多いほど良い。多ければ質の高い意見が出てくる可能性が高くなる
結果改善 (便乗歓迎)	他人の意見に便乗し、そこから連想されることを意見としてあげることを歓迎する



アイデアを整理する方法 カード整理法

得られた意見を類似性に基づいて分類、整理

- ① 付箋やカードに意見やアイデアを1つずつ記入。大きな字で書き、遠くからでも見えるように。
- ② 内容が似ているカードをまとめる。
- ③ 各カード群を代表する名称を付ける。
- ④ カードを模造紙等に貼り付け枠線で囲む。

